

【補足】記号について

N……ナレーション

M……その人物のモノログ（独白）

セリフの中にある括弧書き……心情や状況についての補足

登場人物

- ミナミ 小5女子。クラスの中であまり目立たない「ふつう」の子。自分の意見を周囲に伝えるのは苦手。母親には、厳しさを感じながらも信頼している。
- 担任の先生 3年目の若手教師。運動が得意で、教科指導はやや苦手。学級をまとめるために、正直さや誠実さ、相互理解が大事だと強く思っている。
- ミナミの母 ミナミとは違い、思ったことを臆せずどんどん伝えていくタイプ。引っ込み思案なミナミのためにも強くあろうとしてきた。

1コマ目 からかわれるミナミの状況。

ミナミM

私は、ミナミ。最近、クラスの友だちから、「人よりくちびるが厚い」って、笑われるようになりました。

（悪口を言われていることに気づき）はあ……また言ってる。私、そんなに変かなあ……。

前はみんなといっしょに遊んでただけど、今は、一人でいることが増えました。

2コマ目 相談の方法を探るミナミ。

ミナミM

そういえば、いつだったか先生が、「なやみがあったら、なんでも相談するんだよ!」って言ってくれたことがあつたつけ……。

(思いついた瞬間はよいアイデアかも、と思うがすぐにその難しさに気づき始める)

3コマ目 クラス会議をさせられることを想像するミナミ。

ミナミM

……でも、先生に相談したら、きっとクラスで話し合いになって……。

担任の先生

みんな、ミナミさんの気持ち、ちゃんと考えよう!

(ミナミの想像の中)

ミナミM

ああ、悪口を言われるのはイヤだけど、こんなに目立ちたくないよ……。クラスのみんなにも知られちゃうし……。

4 コマ目 母親に相談したらどうなるか想像するミナミ。

ミナミM それか、ママに話してみようかな…。

でも、私のママの性格だと……。

母 もしもし、ミナミの母ですが、ご相談したいことがあります。まして……

ミナミM きっと、学校に電話したり、みんなの家に電話したりするだろうな……。

やっぱり、そんなに大ごとにしたくないよ……。

5 コマ目 大ごとにはしてほしくないと悩むミナミ。

ミナミM みんな、困ってたら相談してねって言うけど、大ごとになるのは絶対イヤ……。

でも、学校にはもう行きたくない。ああ、どうしたらいいの。

終